既設の原子力・水力発電所を活用したオフサイト型コーポレートＰＰＡ（２０２７年度供給開始分）の販売開始

２０２６年１０月３０日
関西電力株式会社

当社は、既設の原子力・水力発電所を活用したオフサイト型コーポレートＰＰＡ（フィジカルＰＰＡ）の実現に向け、需要家さま・小売電気事業者さまを対象としたお問い合わせ窓口を開設しました。

（２０２６年７月９日お知らせ済み）

このたび、既設の原子力・水力発電所を活用したオフサイト型コーポレートＰＰＡ（２０２７年度供給開始分）の販売を開始します。

本スキームは、当社の既設の原子力・水力発電所の「電気」と「環境価値」を小売電気事業者さまを通じて需要家さまへ一体的に供給するもので、原子力発電所を活用したフィジカルＰＰＡとしては国内初の取り組みです。季節・天候・時間帯に左右されにくい安定的な脱炭素電力の供給により、燃料価格や市場価格の変動リスクを低減し、将来の電力コストを見通しやすくなる点が特長です。

当社は、原子力、水力、再生可能エネルギーなど、多様な脱炭素電源を最大限活用し、お客さまの多様なニーズに応える電力サービスを提供するとともに、ゼロカーボン社会の実現と持続可能な社会の発展に貢献していきます。

＜販売概要＞

電源種別	原子力または水力
販売期間	３～５年（２０２７年度中供給開始分に限る）
販売方式	最低価格を提示したうえでの入札
参加表明受付期間	２０２６年１０月３０日～２０２６年１２月　８日
意向表明・応札受付期間	２０２６年１２月　９日～２０２６年１２月１１日

＜申込方法＞

参加を希望される小売電気事業者さまから、下記の詳細資料※に基づき、申込みを受け付けます。なお、需要家さまからの申込みについては、ご希望の小売電気事業者さまを通じて受け付けます。

※：入札要綱・参加表明書・秘密保持誓約書

以上

別紙：既設の原子力・水力発電所を活用したオフサイト型コーポレートＰＰＡ（２０２７年度供給開始分）の販売開始について

別　紙

関西電力
power with heart

既設の原子力・水力発電所を活用した オフサイト型コーポレートＰＰＡ （2027年度供給開始分）の販売開始

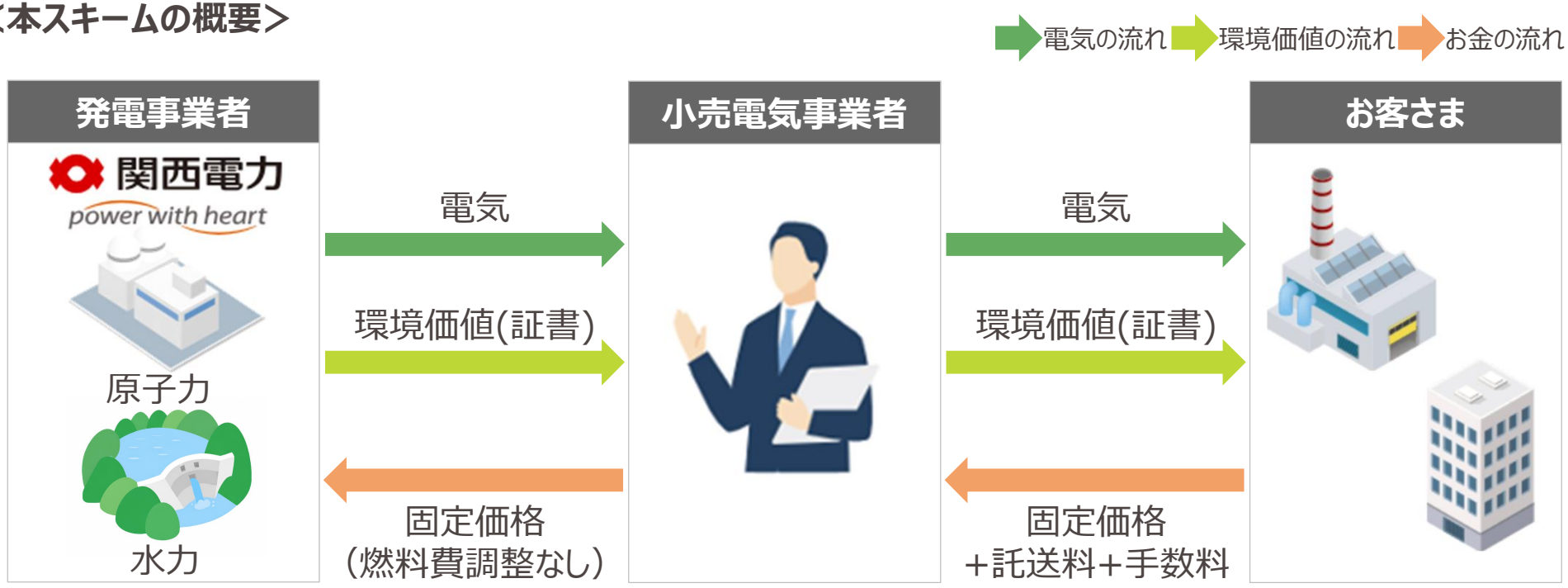
２０２６年１０月３０日

関西電力株式会社

既設の原子力・水力発電所を活用したオフサイト型コーポレートＰＰＡの販売概要

- ✓ オフサイト型コーポレートＰＰＡ（フィジカルＰＰＡ）とは、お客さまの**敷地外（オフサイト）にある脱炭素電源で発電した電気を、一般の電力系統を通じてお客さまへお届けする仕組み**です。
- ✓ 本スキームは、**当社の既設の原子力・水力発電所の「電気」と「環境価値」を一体的に供給**するもので、**原子力発電所を活用したフィジカルＰＰＡとしては国内初の取り組み**です。
- ✓ **季節・天候・時間帯に左右されにくい安定的な脱炭素電力を供給**することで、お客さまにとっては燃料価格や市場価格の変動リスクを低減し、**将来の電力コストが見通しやすくなる点**が特長です。

＜本スキームの概要＞



オフサイト型コーポレートＰＰＡの募集概要

- ✓ 本日より、**2027年度中の供給開始を予定する案件を対象に、原子力・水力の電源種別を特定したオフサイト型コーポレートＰＰＡの販売を開始し、小売電気事業者さまからの参加表明を受け付けます**。
- ✓ 全日0時～24時のベース型で、燃料費調整のない卸価格が特長です。
- ✓ **参加表明をいただいた小売電気事業者さまを対象に、電源種別ごとに、当社が提示する最低価格以上で競争入札を実施**いたします。**募集数量の範囲内で、応札価格の高い順に契約対象となる案件を決定**いたします。

電源種別	原子力特定	水力特定
販売期間	3～5年 （2027年度中の供給開始を予定する案件ごとに個別に設定）	
販売パターン	ベース型 （全日0時～24時）	
料金体系	燃料費調整なし	
募集数量	50MW※	50MW※
販売方法	電源種別ごとの競争入札 （最低価格を事前提示）	
環境価値	対象電源種に由来する非FIT非化石証書を、電気の供給実績量に応じて提供	
	再エネ指定なし	再エネ指定あり

※各電源種50MWを募集数量とし、いずれか一方の電源種別のみ応札量が募集数量を下回る場合は、その未達量を他方の募集数量に充当します。